

令和5年度
第2回市政モニターアンケート

「北九州市の観光振興について」

北九州市広報室広聴課

目 次

I 調査の概要	2
II 市政モニターの構成	2
III 調査結果	3
【北九州市の在住期間】	3
【市民から見た観光地としての北九州市の魅力】	4
【観光振興に対する市民の意識】	14
【今後の観光振興策の方向性】	16
【市民によるおもてなしマインド】	22
【夜型観光の振興】	24
【門司港レトロ・和布刈地区の観光振興】	27
【北九州市の「食」の魅力】	29
【北九州市の観光振興に関するご意見・ご要望】	32
IV全体考察	36

I 調査の概要

調査対象者 市政モニター150人
 回答者数 139人(回収率92.7%)
 調査実施日 令和5年6月2日～令和5年6月16日
 実施方法 調査票による郵送及びインターネット調査
 調査実施課 北九州市広報室広聴課 TEL582-2527
 調査依頼課 北九州市産業経済局観光課
 TEL551-8150

II 市政モニターの構成

R5.6.2

区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	150 (100.0%)	68 (45.3%)	82 (54.7%)	区 別			
10歳代	2 (1.3%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	門司区	16 (10.7%)	8 (5.3%)	8 (5.3%)
20歳代	18 (12.0%)	7 (4.7%)	11 (7.3%)	小倉北区	35 (23.3%)	15 (10.0%)	20 (13.3%)
30歳代	20 (13.3%)	10 (6.7%)	10 (6.7%)	小倉南区	26 (17.3%)	10 (6.7%)	16 (10.7%)
40歳代	24 (16.0%)	11 (7.3%)	13 (8.7%)	若松区	8 (5.3%)	1 (0.7%)	7 (4.7%)
50歳代	24 (16.0%)	11 (7.3%)	13 (8.7%)	八幡東区	11 (7.3%)	6 (4.0%)	5 (3.3%)
60歳代	22 (14.7%)	11 (7.3%)	11 (7.3%)	八幡西区	44 (29.3%)	23 (15.3%)	21 (14.0%)
70歳以上	40 (26.7%)	17 (11.3%)	23 (15.3%)	戸畑区	10 (6.7%)	5 (3.3%)	5 (3.3%)

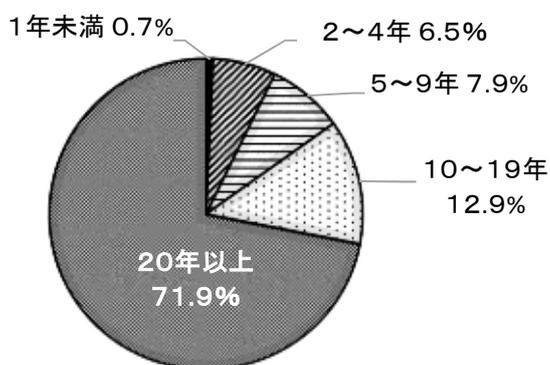
※モニター総数150名のうち郵送モニター25名、ネットモニター125名

※数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は、一致しない場合があります。

Ⅲ 調査結果

【北九州市の在住期間】

問1 北九州市の在住期間を教えてください。

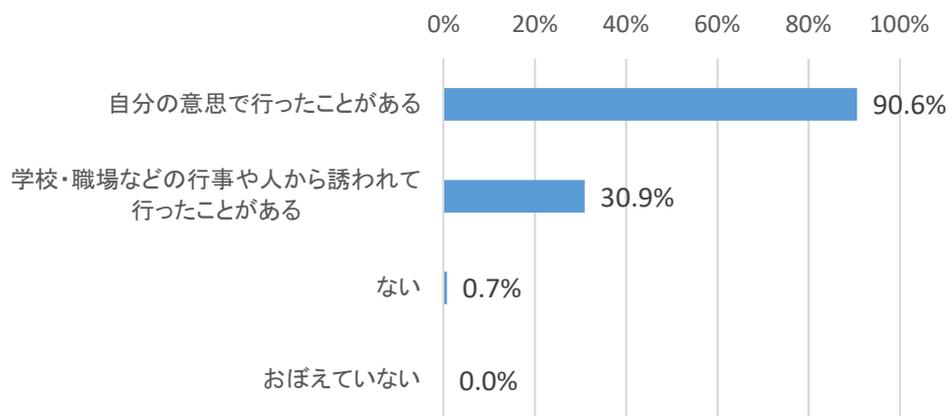


		回答者数	1年未満	2～4年	5～9年	10～19年	20年以上
全体		139	0.7%	6.5%	7.9%	12.9%	71.9%
性別	男性	63	1.6%	7.9%	7.9%	17.5%	65.1%
	女性	76	0.0%	5.3%	7.9%	9.2%	77.6%
年齢別	20歳代以下	17	5.9%	23.5%	17.6%	29.4%	23.5%
	30歳代	19	0.0%	5.3%	10.5%	15.8%	68.4%
	40歳代	22	0.0%	0.0%	9.1%	22.7%	68.2%
	50歳代	22	0.0%	4.5%	13.6%	13.6%	68.2%
	60歳代	21	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	85.7%
	70歳代以上	38	0.0%	0.0%	2.6%	5.3%	92.1%
区別	門司区	15	0.0%	6.7%	0.0%	6.7%	86.7%
	小倉北区	34	2.9%	17.6%	5.9%	11.8%	61.8%
	小倉南区	23	0.0%	0.0%	4.3%	4.3%	91.3%
	若松区	7	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	85.7%
	八幡東区	11	0.0%	0.0%	9.1%	27.3%	63.6%
	八幡西区	39	0.0%	5.1%	12.8%	17.9%	64.1%
	戸畑区	10	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%	70.0%

回答者の北九州市の在住期間は、「20年以上」と回答した人が71.9%でした。比較的在住期間が短い20年未満の人は、年齢別では20歳代以下、30歳代、40歳代、区別では小倉北区、八幡東区、八幡西区に、比較的多く見られます。

【市民から見た観光地としての北九州市の魅力】

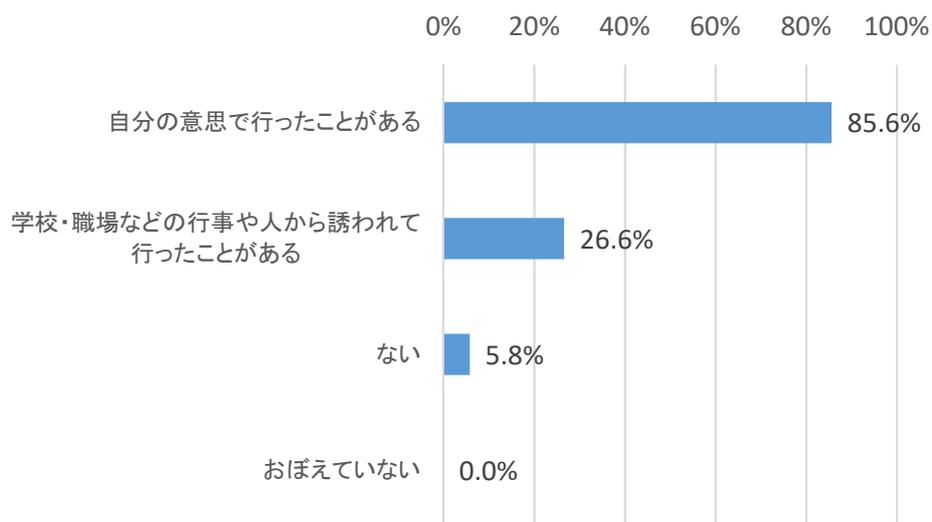
問2(1) あなたは、門司港レトロ地区に行ったことがありますか。(複数回答)



		回答者数	自分の意思で行ったことがある	学校・職場などの行事や人から誘われて行ったことがある	ない	おぼえていない
全体		139	90.6%	30.9%	0.7%	0.0%
性別	男性	63	92.1%	30.2%	1.6%	0.0%
	女性	76	89.5%	31.6%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代以下	17	82.4%	41.2%	0.0%	0.0%
	30歳代	19	84.2%	42.1%	0.0%	0.0%
	40歳代	22	95.5%	31.8%	0.0%	0.0%
	50歳代	22	90.9%	18.2%	0.0%	0.0%
	60歳代	21	90.5%	23.8%	4.8%	0.0%
	70歳代以上	38	94.7%	31.6%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	100.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	34	88.2%	32.4%	0.0%	0.0%
	小倉南区	23	100.0%	17.4%	0.0%	0.0%
	若松区	7	85.7%	28.6%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	90.9%	36.4%	0.0%	0.0%
	八幡西区	39	87.2%	30.8%	2.6%	0.0%
	戸畑区	10	80.0%	40.0%	0.0%	0.0%

門司港レトロ地区については、「自分の意思で行ったことがある」と回答した人が90.6%と最も多くなっています。年齢別に見ると、20歳代以下、30歳代では「自分の意思で行ったことがある」と回答した人が他の年齢層に比べ少なくなっていますが、「学校・職場などの行事や人から誘われて行ったことがある」と回答した人はほかの年齢層に比べ多くなっています。

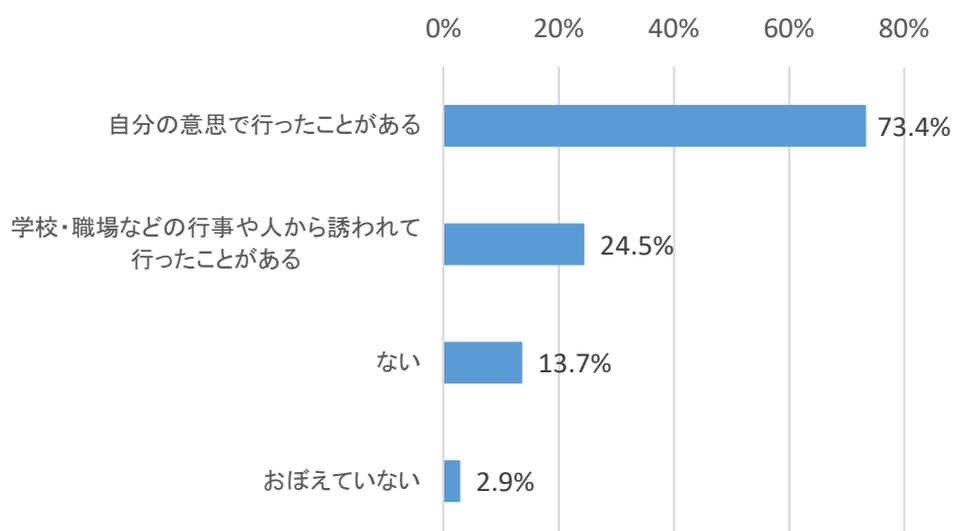
問2(2) あなたは、小倉城・小倉城庭園に行ったことがありますか。(複数回答)



		回答者数	自分の意思で行ったことがある	学校・職場などの行事や人から誘われて行ったことがある	ない	おぼえていない
全体		139	85.6%	26.6%	5.8%	0.0%
性別	男性	63	82.5%	25.4%	9.5%	0.0%
	女性	76	88.2%	27.6%	2.6%	0.0%
年齢別	20歳代以下	17	64.7%	29.4%	11.8%	0.0%
	30歳代	19	94.7%	21.1%	0.0%	0.0%
	40歳代	22	86.4%	36.4%	9.1%	0.0%
	50歳代	22	86.4%	18.2%	4.5%	0.0%
	60歳代	21	81.0%	23.8%	14.3%	0.0%
	70歳代以上	38	92.1%	28.9%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	93.3%	26.7%	0.0%	0.0%
	小倉北区	34	76.5%	32.4%	8.8%	0.0%
	小倉南区	23	95.7%	26.1%	0.0%	0.0%
	若松区	7	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	100.0%	27.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	39	79.5%	23.1%	12.8%	0.0%
	戸畑区	10	90.0%	30.0%	0.0%	0.0%

小倉城・小倉城庭園については、「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が85.6%と最も多く、門司港レトロ地区と同程度となっています。年齢別に見ると、20歳代以下では「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が64.7%と他の年齢層に比べ少なくなっています。

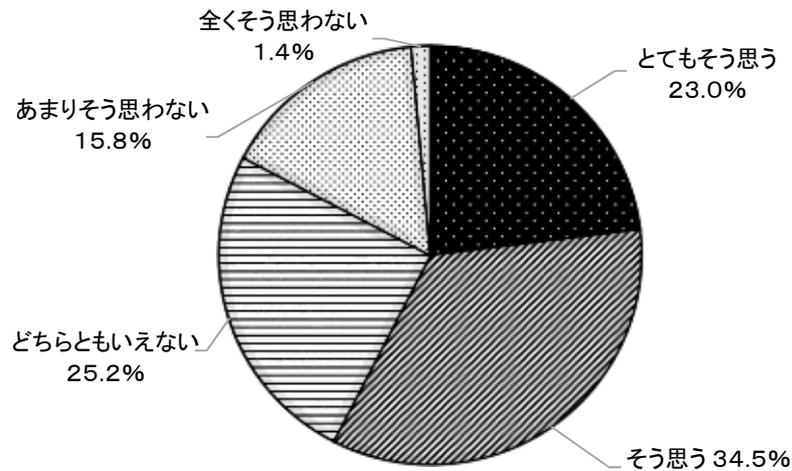
問2(3) あなたは、皿倉山展望台に行ったことがありますか。(複数回答)



		回答者数	自分の意思で行ったことがある	学校・職場などの行事や人から誘われて行ったことがある	ない	おぼえていない
全体		139	73.4%	24.5%	13.7%	2.9%
性別	男性	63	73.0%	23.8%	14.3%	3.2%
	女性	76	73.7%	25.0%	13.2%	2.6%
年齢別	20歳代以下	17	58.8%	17.6%	29.4%	0.0%
	30歳代	19	52.6%	21.1%	21.1%	10.5%
	40歳代	22	81.8%	45.5%	4.5%	0.0%
	50歳代	22	81.8%	22.7%	9.1%	0.0%
	60歳代	21	76.2%	19.0%	19.0%	0.0%
	70歳代以上	38	78.9%	21.1%	7.9%	5.3%
区別	門司区	15	53.3%	13.3%	40.0%	6.7%
	小倉北区	34	64.7%	23.5%	20.6%	2.9%
	小倉南区	23	73.9%	17.4%	13.0%	4.3%
	若松区	7	42.9%	57.1%	0.0%	14.3%
	八幡東区	11	100.0%	27.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	39	84.6%	25.6%	7.7%	0.0%
	戸畑区	10	80.0%	30.0%	0.0%	0.0%

皿倉山展望台については、「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が73.4%と最も多く、門司港レトロ地区、小倉城・小倉城庭園より少なくなっています。年齢別に見ると、20歳代以下、30歳代では「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が他の年齢層に比べ少なくなっています。区別に見ると、八幡東区では「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が100.0%と最も多くなっています。

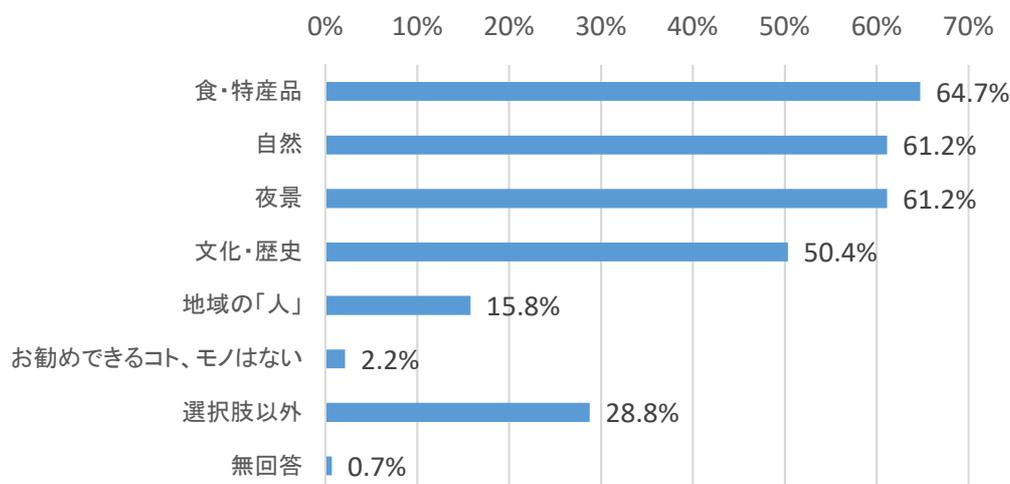
問3 あなたの目から見て、北九州市は魅力的な観光地であると思いますか。



		回答者数	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない
全体		139	23.0%	34.5%	25.2%	15.8%	1.4%
性別	男性	63	22.2%	38.1%	22.2%	15.9%	1.6%
	女性	76	23.7%	31.6%	27.6%	15.8%	1.3%
年齢別	20歳代以下	17	23.5%	35.3%	17.6%	17.6%	5.9%
	30歳代	19	21.1%	36.8%	31.6%	10.5%	0.0%
	40歳代	22	27.3%	40.9%	22.7%	9.1%	0.0%
	50歳代	22	40.9%	18.2%	22.7%	18.2%	0.0%
	60歳代	21	14.3%	38.1%	33.3%	14.3%	0.0%
	70歳代以上	38	15.8%	36.8%	23.7%	21.1%	2.6%
区別	門司区	15	26.7%	40.0%	20.0%	13.3%	0.0%
	小倉北区	34	29.4%	29.4%	14.7%	20.6%	5.9%
	小倉南区	23	8.7%	43.5%	30.4%	17.4%	0.0%
	若松区	7	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	18.2%	36.4%	36.4%	9.1%	0.0%
	八幡西区	39	23.1%	35.9%	23.1%	17.9%	0.0%
	戸畑区	10	40.0%	20.0%	30.0%	10.0%	0.0%

北九州市は魅力的な観光地かについては、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせると、57.5%の人が魅力的と回答しています。年齢層別では「とてもそう思う」の回答は50歳代が40.9%と最も高く、60歳代が14.3%と最も低くなっています。区別では戸畑区が40.0%と最も高く、小倉南区が8.7%と最も低くなっています。

問 4 北九州市について知人・友人に一番「お勧め」できるコト・モノは何ですか。
(複数回答)



		回答者数	食・特産品	自然	夜景	文化・歴史	地域の「人」	お勧めできるコト、モノはない	選択肢以外	無回答
全体		139	64.7%	61.2%	61.2%	50.4%	15.8%	2.2%	28.8%	0.7%
性別	男性	63	58.7%	54.0%	58.7%	52.4%	11.1%	1.6%	28.6%	0.0%
	女性	76	69.7%	67.1%	63.2%	48.7%	19.7%	2.6%	28.9%	1.3%
年齢別	20歳代以下	17	64.7%	47.1%	41.2%	29.4%	17.6%	5.9%	23.5%	0.0%
	30歳代	19	68.4%	68.4%	73.7%	47.4%	10.5%	0.0%	15.8%	0.0%
	40歳代	22	59.1%	59.1%	72.7%	50.0%	13.6%	0.0%	27.3%	0.0%
	50歳代	22	59.1%	59.1%	68.2%	45.5%	9.1%	4.5%	50.0%	0.0%
	60歳代	21	81.0%	71.4%	66.7%	47.6%	14.3%	0.0%	23.8%	0.0%
	70歳代以上	38	60.5%	60.5%	50.0%	65.8%	23.7%	2.6%	28.9%	2.6%
区別	門司区	15	60.0%	80.0%	40.0%	53.3%	26.7%	0.0%	33.3%	0.0%
	小倉北区	34	67.6%	52.9%	52.9%	50.0%	11.8%	2.9%	23.5%	2.9%
	小倉南区	23	69.6%	56.5%	65.2%	39.1%	21.7%	4.3%	34.8%	0.0%
	若松区	7	85.7%	71.4%	100.0%	57.1%	42.9%	0.0%	28.6%	0.0%
	八幡東区	11	54.5%	81.8%	63.6%	36.4%	9.1%	9.1%	45.5%	0.0%
	八幡西区	39	56.4%	61.5%	61.5%	56.4%	10.3%	0.0%	28.2%	0.0%
	戸畑区	10	80.0%	40.0%	80.0%	60.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%

知人・友人に一番「お勧め」できるコト・モノは、「食・特産品」が64.7%、「自然」が61.2%、「夜景」61.2%と上位となりました。「文化・歴史」は50.4%、「地域の「人」」は15.8%と低い結果となりました。

一方、「選択肢以外」の魅力をも28.8%の人が挙げており、北九州市民の目から見ると、多くの魅力があることがうかがえます(次ページ参照)。

参考「問4 北九州市について知人・友人に一番「お勧め」できるコト・モノ」の自由回答
(数字は類似意見数)

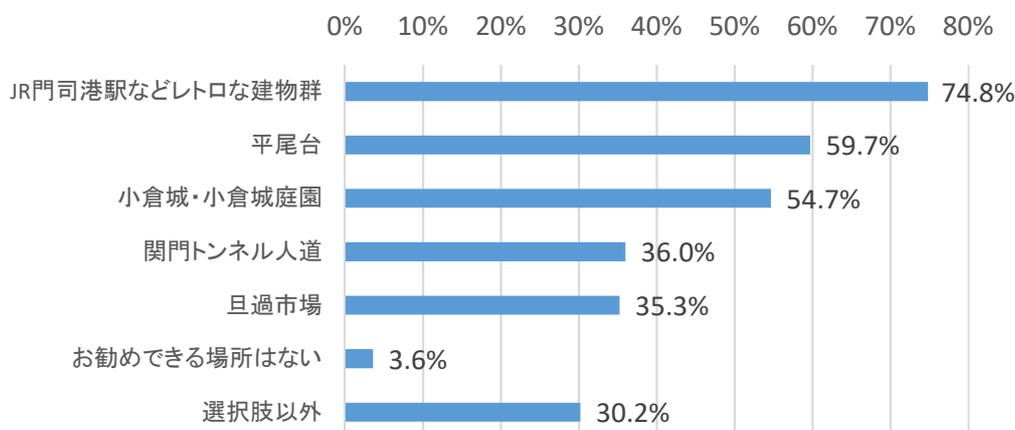
<p><自然></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平尾台(34):カルスト台地・鍾乳洞、グランピング施設、トレッキング、茶ケ床の風景 ● 海(27):関門海峡(景観、作業船・観光船の多さ)、若松、戸畑、門司、相島、千畳敷海岸、岩屋海岸、日明、門司港レトロ、若松南海岸、曾根干潟、7区が豊かな海に接している ● 山(17):皿倉山(紫陽花、展望台、ケーブルカー)、高塔山、足立山(登山)、風師山 ● 公園(14):白野江植物公園、阿部山公園、めかり公園、瀬坂の森公園、到津の森公園、夜宮公園(花菖蒲)、夏井ヶ浜はまゆう公園、日明海釣り公園、合馬、響灘緑地(グリーンパーク)(8):バラ園、動物や自然 ● 河内地区(8):河内藤園、河内貯水池、サイクリング ● 春の桜(小倉城、小倉城園)戸畑の菖蒲、総合体育館近辺の自然、北九州市立美術館からの眺望と自然 ● その他:農事センター、畑ダム、菅生の滝、響灘ビオトープ、松本邸、環境学習施設が多い、SDGs未来都市、適度に街もあり自然もある、亀の井ホテル玄界灘(かんぼの宿北九州)の絶景、戸畑区西鞆ヶ谷、若松の果物狩り、高槻地区の蛍 <p><文化・歴史></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小倉城、小倉城庭園(21) ● 門司港レトロ地区・門司港駅(15) ● 博物館・美術館(11):いのちのたび博物館、北九州美術館、出光美術館、市立文学館、まんがミュージアム、環境ミュージアム、JICA九州センター ● 北九州ゆかりの文化人(10):松本清張(記念館、生家)、松本零士、森鷗外(旧邸)、火野葦平、細川氏(小倉城築城)、楠木正成 ● 祭り・イベント(5):小倉祇園山笠、わっしょい百万夏祭り、小倉城の竹あかり、黒崎祇園山笠、戸畑祇園大山笠、門司港発祥バナナのたたき売り、門司みなとまつり ● 八幡製鐵所(5):日本の近代化を支えてきた、製鉄が盛んだった、公害に対する取組 ● 長崎街道(3):常盤橋、黒崎宿、木屋瀬宿 ● その他:昭和館、小倉モノレール、若松バンド、ミクニスタジアム、小倉織、明治大正昭和の企業発生の地、近代産業の企業人、明治以降の有名建築家の作品・土木遺産、南区貫地区の歴史(府殿や桜の 	<p>馬場など)、楠正成に関わる史実、八幡・文字などの帝国機における発展、映画ロケ地が多い</p> <p><夜景></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 皿倉山(46):展望台、ケーブルカー ● 工場地帯(15):夜景クルーズ、洞海湾、海岸線 ● 高塔山(13):展望台 ● 門司港レトロ地区(9) ● 若松海岸(8):若松大橋、渡船 ● 関門海峡(3) ● 和布刈公園(3):第二展望台 ● 小倉城(2):ライトアップ ● 帆柱山(2) ● その他:紫川、イサリ火、足立公園、足立山、平尾台、港町ならではの夜景 <p><食・特産品></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 海鮮(20):青魚、サバの刺身、魚料理 ● むか炊き・じんだ煮(15) ● うどん(15):資さんうどん、焼きうどん、肉うどん、かしわうどん ● 合馬のたけのこ(13) ● 焼きカレー(10) ● 野菜(9):若松野菜(トマト・潮風キャベツ)、山の幸、門司港バナナ ● 食料・飲食店のコスパの良さ(7) ● ラーメン(6) ● かしわめし(5):東筑軒 ● 銘菓・お菓子(5):八幡饅頭、一つ栗、おもち、バターケーキ、カステラロールケーキ、くろがね羊羹、昔ようかん、ふぐ最中、若松の回転まんじゅう ● ネジチョコレート(4) ● 旦過市場(4) ● シロヤ(4):スイーツ、サニーパン ● 寿司(2) ● 小倉織(2) ● その他:フルーツ、焼きそば、チャンポン、揚子江の豚まん、三日月のクロワッサン、地域色が濃い飲食店が多い、銘菓が多い、入江製菓、全国的に有名な食事処がある(田舎庵、照寿司等) <p><地域の「人」></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人柄(5):親切な人が多い、気さく、飾らない、純粋、人との距離が近い ● 人物(7):旦過市場の方々、辻利之(竹あかり主催火つけ役)、松本清張、時代のリーダーとして社会の発展に貢献した多くの人達(海峡の風の本の人達)、日本産業の基、企業人発生の地、病院が結構あるので医療従事者 ● その他:子育て支援サービスが充実している
---	---

<その他>

- 企業・施設・工場(9):TOTO ミュージアム、ゼンリン、シャボン玉石けん、日本製鉄、安川電機、三菱ケミカル、八幡製鉄所、コストコ、ジ・アウトレット、ミクニスタジアムからの景色、若松響風力発電、水環境館、北九州市立美術館、門司港地区にある旧料亭
- 交通(7):モノレール、北九州空港、新幹線が止まる、交通の便が良い、広い道路が多い、交通渋滞が少ない、高速道路の和布刈パーキング
- 住環境(7):住みやすい、災害が少ない、子育てしやすい(小児医療の充実、子どもが遊べる広い公園が多い、小学・中学校が完全給食である)
- 映画のロケ地(2)
- 神社(2):和布刈神社、岡田神社
- 祭り・イベント(2):伝統のあるお祭り、国際音楽祭、吹奏楽やジャズの音楽活動
- 競馬・競艇・競輪がそろっている点
- 銀河鉄道999
- 可愛いマスコットキャラクター(ていたん・ブラックていたん・わかっぱ・モモマルくんなど)

問 5 北九州市について知人・友人に一番「お勧め」できる場所はどこですか。

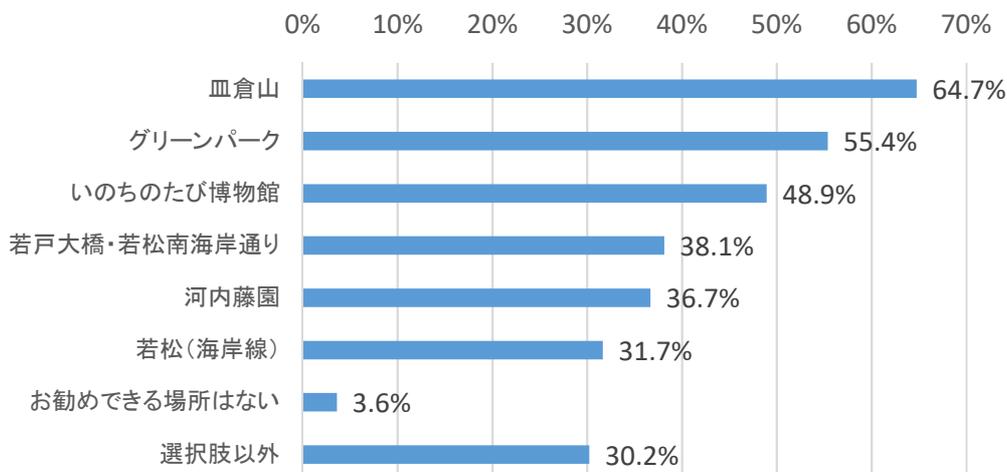
【小倉・門司方面】（複数回答）



		回答者数	JR 門司港駅などレトロな建物群	平尾台	小倉城・小倉城庭園	関門トンネル人道	旦過市場	お勧めできる場所はない	選択肢以外
全体		139	74.8%	59.7%	54.7%	36.0%	35.3%	3.6%	30.2%
性別	男性	63	57.1%	47.6%	57.1%	28.6%	38.1%	3.2%	30.2%
	女性	76	61.8%	60.5%	61.8%	42.1%	32.9%	3.9%	30.3%
年齢別	20 歳代以下	17	47.1%	29.4%	47.1%	11.8%	35.3%	11.8%	23.5%
	30 歳代	19	68.4%	52.6%	68.4%	26.3%	31.6%	0.0%	31.6%
	40 歳代	22	59.1%	50.0%	59.1%	31.8%	40.9%	0.0%	31.8%
	50 歳代	22	45.5%	50.0%	45.5%	40.9%	36.4%	4.5%	31.8%
	60 歳代	21	61.9%	52.4%	61.9%	61.9%	47.6%	0.0%	28.6%
	70 歳代以上	38	68.4%	73.7%	68.4%	36.8%	26.3%	5.3%	31.6%
区別	門司区	15	40.0%	60.0%	40.0%	40.0%	40.0%	0.0%	40.0%
	小倉北区	34	64.7%	55.9%	64.7%	23.5%	29.4%	8.8%	38.2%
	小倉南区	23	60.9%	43.5%	60.9%	39.1%	34.8%	4.3%	17.4%
	若松区	7	57.1%	71.4%	57.1%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	63.6%	36.4%	63.6%	45.5%	36.4%	9.1%	45.5%
	八幡西区	39	66.7%	53.8%	66.7%	38.5%	33.3%	0.0%	33.3%
	戸畑区	10	40.0%	80.0%	40.0%	40.0%	60.0%	0.0%	10.0%

小倉・門司方面のお勧めできる場所については、「JR 門司港駅などレトロな建物群」が 74.8%と最も多く、すべての年代で上位でした。次いで「平尾台」「小倉城・小倉城庭園」が 50%以上となりました。「旦過市場」は 40 歳代、60 歳代が上位に挙げています。一方、「選択肢以外」の魅力を 30.2%の人が挙げており、北九州市民の目から見ると、多くの魅力があることがうかがえます(13 ページ参照)。

【八幡・若松方面】



		回答者数	皿倉山	グリーンパーク	いのちのたび博物館	若戸大橋・若松南海岸通り	河内藤園	若松(海岸線)	お勧めできる場所はない	選択肢以外
全体		139	64.7%	55.4%	48.9%	38.1%	36.7%	31.7%	3.6%	30.2%
性別	男性	63	58.7%	44.4%	39.7%	39.7%	25.4%	30.2%	3.2%	30.2%
	女性	76	69.7%	64.5%	56.6%	36.8%	46.1%	32.9%	3.9%	30.3%
年齢別	20歳代以下	17	52.9%	35.3%	41.2%	29.4%	41.2%	17.6%	11.8%	23.5%
	30歳代	19	73.7%	47.4%	47.4%	31.6%	36.8%	26.3%	0.0%	31.6%
	40歳代	22	72.7%	77.3%	72.7%	27.3%	54.5%	31.8%	0.0%	31.8%
	50歳代	22	63.6%	54.5%	40.9%	54.5%	27.3%	40.9%	4.5%	31.8%
	60歳代	21	71.4%	52.4%	42.9%	47.6%	38.1%	47.6%	0.0%	28.6%
	70歳代以上	38	57.9%	57.9%	47.4%	36.8%	28.9%	26.3%	5.3%	31.6%
区別	門司区	15	40.0%	33.3%	53.3%	46.7%	33.3%	33.3%	0.0%	40.0%
	小倉北区	34	52.9%	47.1%	35.3%	35.3%	26.5%	26.5%	8.8%	38.2%
	小倉南区	23	47.8%	56.5%	39.1%	26.1%	26.1%	26.1%	4.3%	17.4%
	若松区	7	42.9%	57.1%	71.4%	42.9%	57.1%	57.1%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	90.9%	54.5%	54.5%	27.3%	36.4%	27.3%	9.1%	45.5%
	八幡西区	39	84.6%	66.7%	53.8%	38.5%	41.0%	30.8%	0.0%	33.3%
	戸畑区	10	90.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	50.0%	0.0%	10.0%

※「お勧めできる場所はない」「選択肢以外」の回答は前ページと同じ

八幡・若松方面のお勧めできる場所については、「皿倉山」が64.7%と最も多く、年齢別では、30歳代、40歳代、60歳代で70%以上が、区別では、八幡東区、戸畑区で90%以上が挙げています。次いで「グリーンパーク」「いのちのたび博物館」が多くなりました。

参考 「問 5 知人・友人に「お勧め」できる場所」の自由回答(数字は類似意見数)

<自然>

- ・ 公園: 到津の森公園・動物園(7)、農事センター(2)、日明海峡釣り公園、高塔山公園、山田緑地、長野緑地、和布刈公園、白野江植物公園、河内藤園
- ・ 山: 風師山、矢筈山
- ・ 海・海岸: 若松道、関門橋
- ・ 川・ダム: 紫川上流、鱒淵ダム、菅生の滝
- ・ 植物: 香月吉祥寺の藤棚
- ・ 合馬地区の自然
- ・

<文化・歴史>

- ・ 博物館・美術館・公共施設: 漫画ミュージアム(3)、響灘風力発電所(響灘ビオトープ)(3)、TOTO ミュージアム(2)、ゼンリンミュージアム(2)、水環境館(2)、北九州市立美術館(2)、海峡ミュージアム、エコタウン、スペース LABO、八幡製鐵所跡、松本清張記念館、戸畑図書館、磯崎新の建築作品、門司ゴルフ倶楽部の倶楽部ハウス
- ・ 産業施設: 長崎宿場街道(2)、
- ・ 夏祭り: わっしょい、小倉祇園、戸畑ちょうちん祭り、黒崎祇園
- ・ その他歴史・文化施設: 和布刈神社

<市民の生活>

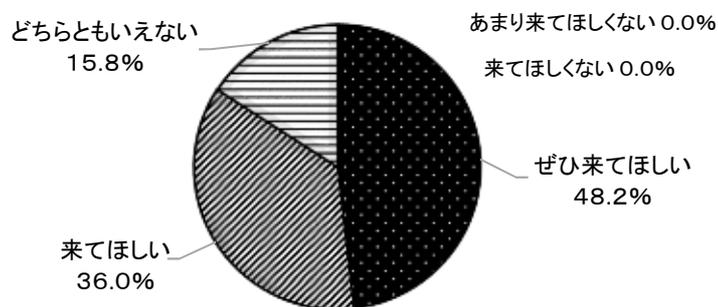
- ・ 商店街・商業施設: ジ・アウトレット北九州(4)、魚町銀天街、コストコ
- ・ 食: 丸窓天ぷら店、クロワッサンの三日月、ワタリセファームワイナリー、溝上酒造、門司港や折尾等の個人経営の居酒屋
- ・ スポーツ: ミクニワールドスタジアム
- ・ 子供用施設: 元気の森、子どもの館
- ・ 交通の利便性

<夜景>

- ・ 高塔山夜景
- ・ 海峡花火大会

【観光振興に対する市民の意識】

問 6 観光客の来訪についてどう思いますか。

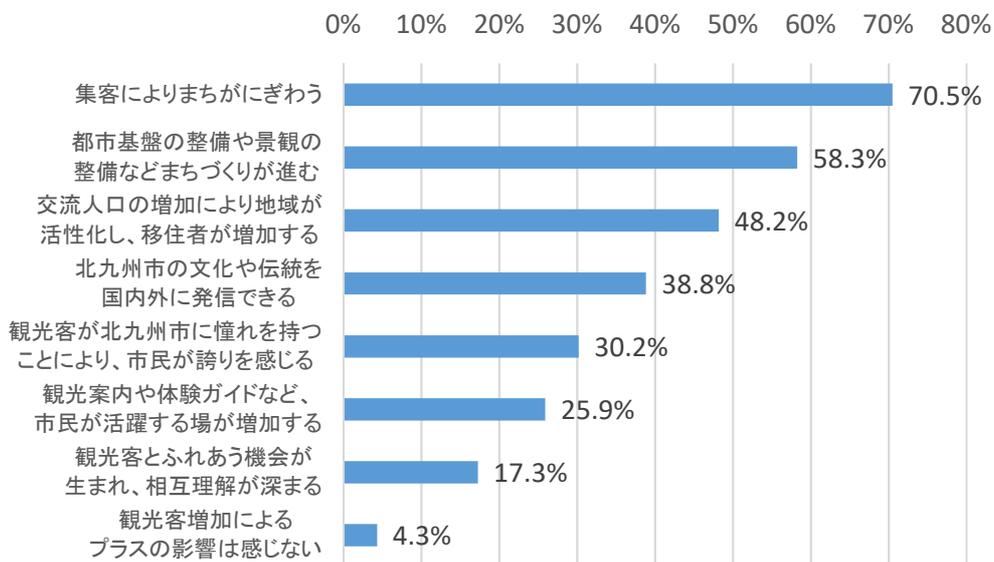


		回答者数	ぜひ来てほしい	来てほしい	どちらともいえない	あまり来てほしくない	来てほしくない
全体		139	48.2%	36.0%	15.8%	0.0%	0.0%
性別	男性	63	47.6%	30.2%	22.2%	0.0%	0.0%
	女性	76	48.7%	40.8%	10.5%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代以下	17	23.5%	41.2%	35.3%	0.0%	0.0%
	30歳代	19	42.1%	42.1%	15.8%	0.0%	0.0%
	40歳代	22	54.5%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%
	50歳代	22	50.0%	31.8%	18.2%	0.0%	0.0%
	60歳代	21	42.9%	47.6%	9.5%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	38	60.5%	26.3%	13.2%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	34	52.9%	26.5%	20.6%	0.0%	0.0%
	小倉南区	23	52.2%	34.8%	13.0%	0.0%	0.0%
	若松区	7	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	18.2%	72.7%	9.1%	0.0%	0.0%
	八幡西区	39	41.0%	41.0%	17.9%	0.0%	0.0%
	戸畑区	10	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%

観光客の来訪については、「ぜひ来てほしい」が48.2%、「来てほしい」が36.0%であり、合計で84.2%が観光客の来訪に積極的な意見でした。

年齢別では、40歳代、50歳代、70歳代以上は「ぜひ来てほしい」が50%以上と多く、区別では門司区、小倉北区、小倉南区、若松区、戸畑区は「ぜひ来てほしい」が50%以上と多くなりました。また、「あまり来てほしくない」「来てほしくない」という回答はありませんでした。

問 7 観光客の増加による生活環境へのプラスの変化として一番感じていることは何ですか。(複数回答)

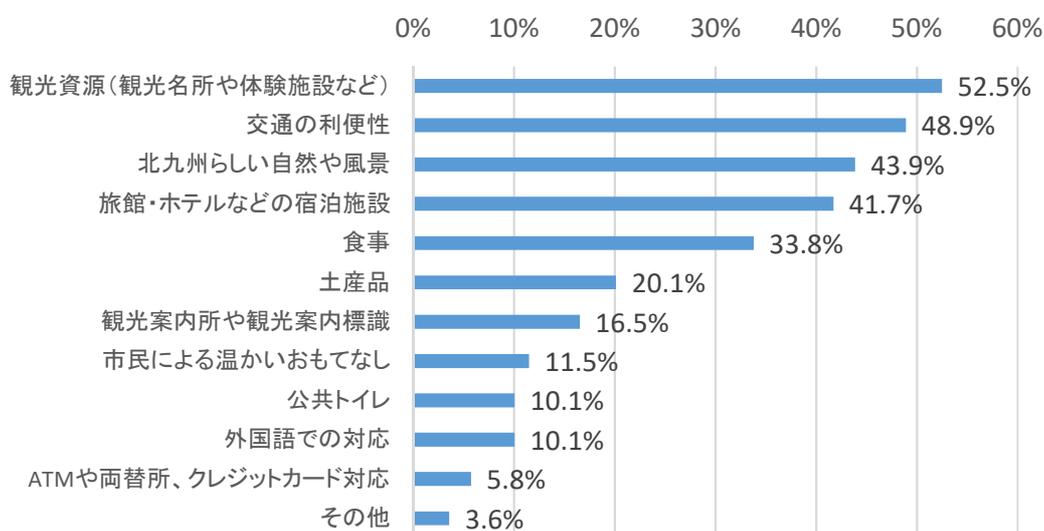


		回答者数	集客によりまちがにぎわう	都市基盤の整備や景観の整備などまちづくりが進む	交流人口の増加により地域が活性化し、移住者が増加する	北九州市の文化や伝統を国内外に発信できる	観光客が北九州市に憧れを持つことにより、市民が誇りを感じる	観光案内や体験ガイドなど、市民が活躍する場が増加する	観光客とふれあう機会が生まれ、相互理解が深まる	観光客増加によるプラスの影響は感じない
全体		139	70.5%	58.3%	48.2%	38.8%	30.2%	25.9%	17.3%	4.3%
性別	男性	63	66.7%	63.5%	46.0%	33.3%	31.7%	28.6%	14.3%	6.3%
	女性	76	73.7%	53.9%	50.0%	43.4%	28.9%	23.7%	19.7%	2.6%
年齢別	20歳代以下	17	41.2%	47.1%	41.2%	29.4%	23.5%	11.8%	5.9%	5.9%
	30歳代	19	78.9%	36.8%	52.6%	31.6%	10.5%	26.3%	21.1%	5.3%
	40歳代	22	77.3%	50.0%	36.4%	36.4%	45.5%	27.3%	18.2%	0.0%
	50歳代	22	81.8%	72.7%	59.1%	36.4%	27.3%	31.8%	18.2%	4.5%
	60歳代	21	61.9%	71.4%	47.6%	33.3%	23.8%	14.3%	14.3%	9.5%
	70歳代以上	38	73.7%	63.2%	50.0%	52.6%	39.5%	34.2%	21.1%	2.6%
区別	門司区	15	53.3%	60.0%	53.3%	33.3%	40.0%	66.7%	26.7%	6.7%
	小倉北区	34	73.5%	52.9%	41.2%	41.2%	35.3%	29.4%	8.8%	2.9%
	小倉南区	23	60.9%	52.2%	60.9%	34.8%	21.7%	17.4%	26.1%	8.7%
	若松区	7	71.4%	57.1%	28.6%	57.1%	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%
	八幡東区	11	81.8%	63.6%	54.5%	27.3%	36.4%	18.2%	27.3%	0.0%
	八幡西区	39	71.8%	61.5%	53.8%	41.0%	23.1%	15.4%	12.8%	5.1%
	戸畑区	10	90.0%	70.0%	20.0%	40.0%	30.0%	20.0%	20.0%	0.0%

観光客の増加による生活環境へのプラスの変化については、「まちがにぎわう」が70.5%、「まちづくりが進む」が58.3%が上位にあげられました。年齢別では、特に50歳代は「まちがにぎわう」「まちづくりが進む」との回答が多くなっています。

【今後の観光振興策の方向性】

問 8 観光都市としての北九州市の魅力を更に高めるため、今後、何を充実させていくべきだと思いますか。(複数回答)



(下表は 10%未滿を省略)

		回答者数	観光資源(観光名所や体験施設など)	交通の利便性	北九州らしい自然や風景	旅館・ホテルなどの宿泊施設	食事	土産品	観光案内所や観光案内標識	市民による温かいおもてなし	公共トイレ	外国語での対応
全体		139	52.5%	48.9%	43.9%	41.7%	33.8%	20.1%	16.5%	11.5%	10.1%	10.1%
性別	男性	63	54.0%	46.0%	38.1%	47.6%	41.3%	17.5%	19.0%	11.1%	9.5%	1.6%
	女性	76	51.3%	51.3%	48.7%	36.8%	27.6%	22.4%	14.5%	11.8%	10.5%	17.1%
年齢別	20歳代以下	17	47.1%	76.5%	17.6%	52.9%	23.5%	17.6%	17.6%	5.9%	5.9%	11.8%
	30歳代	19	52.6%	36.8%	36.8%	42.1%	47.4%	26.3%	15.8%	10.5%	5.3%	5.3%
	40歳代	22	59.1%	54.5%	36.4%	31.8%	59.1%	13.6%	13.6%	9.1%	9.1%	4.5%
	50歳代	22	72.7%	36.4%	40.9%	36.4%	27.3%	31.8%	22.7%	9.1%	4.5%	9.1%
	60歳代	21	42.9%	38.1%	61.9%	47.6%	28.6%	14.3%	14.3%	9.5%	23.8%	14.3%
	70歳代以上	38	44.7%	52.6%	55.3%	42.1%	23.7%	18.4%	15.8%	18.4%	10.5%	13.2%
区別	門司区	15	46.7%	60.0%	60.0%	40.0%	26.7%	26.7%	13.3%	6.7%	13.3%	0.0%
	小倉北区	34	58.8%	50.0%	44.1%	32.4%	26.5%	23.5%	23.5%	8.8%	11.8%	14.7%
	小倉南区	23	39.1%	43.5%	34.8%	39.1%	39.1%	21.7%	13.0%	13.0%	8.7%	21.7%
	若松区	7	42.9%	71.4%	42.9%	42.9%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
	八幡東区	11	36.4%	36.4%	45.5%	63.6%	27.3%	18.2%	18.2%	18.2%	36.4%	0.0%
	八幡西区	39	59.0%	46.2%	35.9%	46.2%	41.0%	15.4%	15.4%	15.4%	2.6%	10.3%

今後充実させていくべき北九州市の魅力については、「観光資源」が52.5%、「交通の利便性」が48.9%、「北九州らしい自然や風景」が43.9%と上位に挙げられました。年齢別に見ると、20歳代以下では「旅館・ホテル」、40歳代では「食事」が比較的高くなっています。

参考「問 8 観光都市としての北九州市の魅力を更に高めるため、今後、充実させていくべきこと」の自由回答

<ブランド化>

- ・ 豊かな海を生かし、国内だけでなく海外からも多くの釣行目的の観光客を呼べるようブランド化する
- ・ 北九州市だけの独自性を持ったもの(例:細川氏の天守)
- ・ 北九州市に行かなければならないと思わせるもの(例:スポーツのホーム戦)
- ・ 観光名所にプラスして、温泉やそこでしか食べられないものがあるなど、観光箇所へ訪問の価値があがるとよい

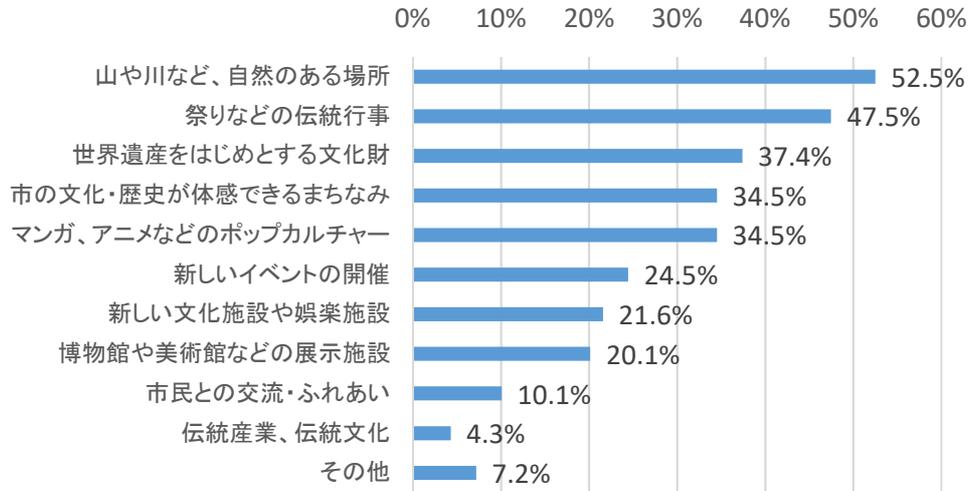
<公共交通>

- ・ クルーズの入港件数を増やす、クルーズ入港設備(関連施設含む)を充実させる
- ・ 交通の便をよくする(車がなくても訪問しやすい等)

<その他>

- ・ 治安が悪いというイメージの改善

問 9 北九州市の観光資源(観光名所や体験施設など)の整備について、今後、何を充実させていくべきだと思いますか。(複数回答)



(下表は10%未満を省略)

		回答者数	山や川など、自然のある場所	祭りなどの伝統行事	世界遺産をはじめとする文化財	市の文化・歴史が体感できるまちなみ	マンガ、アニメなどのポップカルチャー	新しいイベントの開催	新しい文化施設や娯楽施設	博物館や美術館などの展示施設	市民との交流・ふれあい
全体		139	52.5%	47.5%	37.4%	34.5%	34.5%	24.5%	21.6%	20.1%	10.1%
性別	男性	63	50.8%	47.6%	36.5%	31.7%	33.3%	27.0%	25.4%	15.9%	11.1%
	女性	76	53.9%	47.4%	38.2%	36.8%	35.5%	22.4%	18.4%	23.7%	9.2%
年齢別	20歳代以下	17	64.7%	52.9%	23.5%	5.9%	47.1%	29.4%	29.4%	11.8%	5.9%
	30歳代	19	52.6%	42.1%	36.8%	31.6%	42.1%	31.6%	21.1%	10.5%	15.8%
	40歳代	22	40.9%	36.4%	31.8%	40.9%	36.4%	40.9%	27.3%	31.8%	9.1%
	50歳代	22	50.0%	45.5%	45.5%	31.8%	40.9%	18.2%	31.8%	13.6%	9.1%
	60歳代	21	47.6%	47.6%	28.6%	23.8%	38.1%	28.6%	19.0%	19.0%	14.3%
	70歳代以上	38	57.9%	55.3%	47.4%	42.1%	18.4%	10.5%	10.5%	26.3%	7.9%
区別	門司区	15	53.3%	46.7%	33.3%	40.0%	33.3%	40.0%	20.0%	26.7%	0.0%
	小倉北区	34	70.6%	52.9%	38.2%	23.5%	32.4%	17.6%	20.6%	17.6%	5.9%
	小倉南区	23	56.5%	43.5%	26.1%	30.4%	17.4%	34.8%	26.1%	21.7%	17.4%
	若松区	7	28.6%	57.1%	42.9%	42.9%	85.7%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%
	八幡東区	11	72.7%	54.5%	54.5%	27.3%	9.1%	9.1%	27.3%	36.4%	9.1%
	八幡西区	39	38.5%	43.6%	38.5%	43.6%	41.0%	20.5%	25.6%	15.4%	15.4%
	戸畑区	10	30.0%	40.0%	40.0%	40.0%	50.0%	40.0%	10.0%	20.0%	10.0%

今後充実させていくべき観光資源の整備については、「山や川など、自然のある場所」が52.5%、「祭りなどの伝統行事」が47.5%、「世界遺産をはじめとする文化財」が37.4%と上位に挙げられました。

参考「問 9 観光資源の整備について今後、充実させていくべきこと－新しい文化施設や娯楽施設」の自由回答

<食>

- ・ 遊び場付きのお食事処
- ・ 北九州の特産品にちなんだ食と知識両方楽しめる施設
- ・ 建物全体が食のテーマパーク(ラーメンミュージアム等)

<レジャー・スポーツ施設>

- ・ ミクニスタジアムを核とした市民の健康づくりの様々な体験ができる地域の創出
- ・ バッティングセンター、芝だけの公園、アスレチックが出来る施設
- ・ 子供を思い切り遊ばせられる、遊具が多い広い公園等がある施設
- ・ 健康志向の人向けの施設

<娯楽施設>

- ・ スペースワールド同等もしくは以上の遊園地やテーマパーク
- ・ 漫画ミュージアムやあるあるシティを核にアニメやサブカルチャーの様々な人や物が集まる地域の創生
- ・ 昔の商店街を丸ごと生かした「昭和の商店街」のテーマパーク化
- ・ 音楽 FES ができる会場
- ・ カジノなど 24 時間使える空港を活かした施設
- ・ 歌舞伎や狂言等が観劇できる文化施設
- ・ キャナルシティ、マリノアのような全世代が楽しめるスポット
- ・ 子どもの料理やお菓子作り体験施設
- ・ 映画誘致したことによる、映画に関する文化施設

<上記以外>

- ・ 北九州市にある会社の工場見学、飛行場見学
- ・ 使わなくなった洋服などをフリマできるスペース(手続簡単または手続不要)
- ・ 街中に固定自転車を設置しエネルギーを発電(月の発電量で地区ごとに表彰し、表彰されたらその地区の何かの施設使用料がひと月安くなるなど努力が目に見える形で分かるようにする)

参考「問 9 観光資源の整備について今後、充実させていくべきこと－新しいイベントの開催」の自由回答

<食>

- ・ スイーツ、ラーメン、パン等の食のイベント
- ・ 北九州の食を集めたイベント
- ・ B級グルメの祭典のようなイベント

<季節>

- ・ 花火大会
- ・ 桜やイルミネーションなど季節に沿ったスタンプラリー
- ・ 時間や天気による街並みの変化にスポットを当てたイベント

<音楽・スポーツ>

- ・ 野外音楽フェスや大きい施設を使ったコンサート
- ・ 音楽や映画祭、祭りと連携させたポップカルチャーを交えたイベント
- ・ 名所と体験を複合的に組み合わせたイベントの定期的開催
- ・ スポーツの大会時に施設を無償提供して観光を呼び込む

<上記以外>

- ・ 釣行イベント
- ・ フリーマーケット
- ・ はしご酒や街コン、街中を歩いて謎解きなど北九州の経済が賑わうようなイベント
- ・ 漫画、アニメ、映画(ロケ地含む)等若者が興味を持つイベント
- ・ 子連れの親達がゆっくり楽しめるイベント
- ・ 10代や20代が中心になれるイベント
- ・ 北九州・福岡の図書館のイベント企画(それぞれの図書館の良さを利用者にアピール、イベントの共有)
- ・ 外国人との交流事業
- ・ 地域の大学の学祭をPRして市民と学生が繋がることで地元の良さを再確認
- ・ SNS(Instagram・Twitter)のタグ付けを利用した写真募集

参考 「問 9 観光資源の整備について今後、充実させていくべきこと」の自由回答

<情報発信>

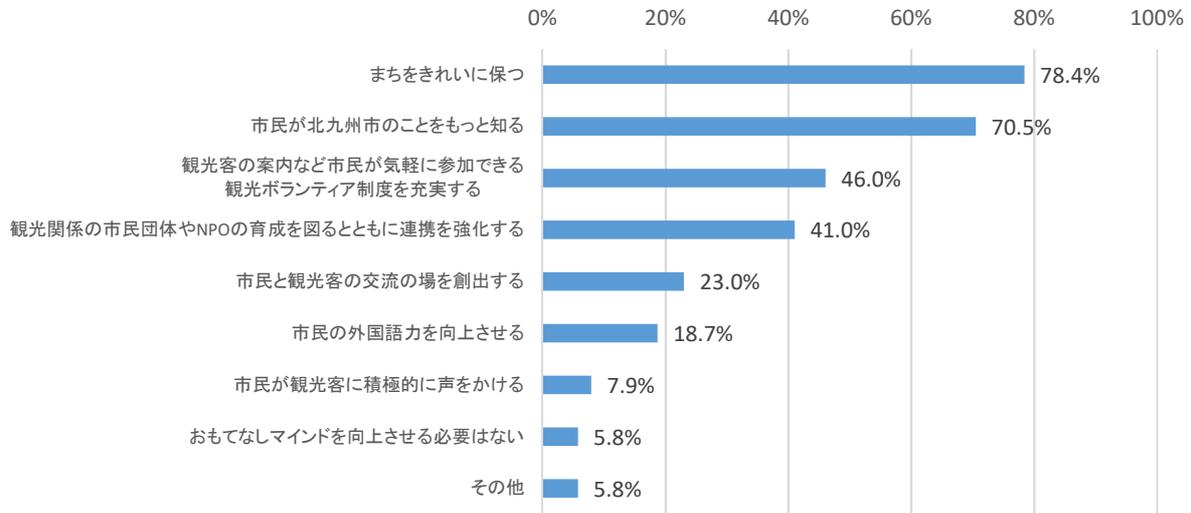
- ・ 今ある施設(動物園・競技施設)の充実や更なる PR
- ・ 北九州市の特色を持った食べ物を PR
- ・ 観光客等が効率的に楽しめる旅プランを設定
- ・ SNS や YouTube を活かして宣伝をする

<上記以外>

- ・ 北九州市全体を一つのテーマパークとして捉え、区ごとにテーマを決めてそのテーマに沿った形で整備し、町や市そのものを観光地にする。
- ・ インスタ映えする名所や街並みを作る
- ・ 北九州市民だけが利用可能な船の係留施設の拡充

【市民によるおもてなしマインド】

問 10 市民の観光客へのおもてなしマインドを向上させるために、何が必要だと思いますか。(複数回答)



(下表は 5%未滿を省略)

		回答者数	まちをきれいに保つ	市民が北九州市のことをもっと知る	観光客の案内など市民が気軽に参加できる観光ボランティア制度を充実する	観光関係の市民団体やNPOの育成を図るとともに連携を強化する	市民と観光客の交流の場を創出する	市民の外国語力を向上させる
全体		139	78.4%	70.5%	46.0%	41.0%	23.0%	18.7%
性別	男性	63	73.0%	66.7%	33.3%	47.6%	27.0%	12.7%
	女性	76	82.9%	73.7%	56.6%	35.5%	19.7%	23.7%
年齢別	20歳代以下	17	100.0%	64.7%	35.3%	35.3%	17.6%	23.5%
	30歳代	19	68.4%	73.7%	36.8%	47.4%	26.3%	21.1%
	40歳代	22	68.2%	81.8%	45.5%	45.5%	22.7%	13.6%
	50歳代	22	77.3%	68.2%	59.1%	27.3%	27.3%	18.2%
	60歳代	21	85.7%	76.2%	33.3%	42.9%	14.3%	28.6%
	70歳代以上	38	76.3%	63.2%	55.3%	44.7%	26.3%	13.2%
区別	門司区	15	86.7%	73.3%	33.3%	33.3%	13.3%	33.3%
	小倉北区	34	76.5%	82.4%	47.1%	32.4%	14.7%	20.6%
	小倉南区	23	65.2%	65.2%	60.9%	39.1%	34.8%	21.7%
	若松区	7	100.0%	57.1%	28.6%	28.6%	28.6%	28.6%
	八幡東区	11	90.9%	54.5%	27.3%	81.8%	18.2%	27.3%
	八幡西区	39	76.9%	69.2%	48.7%	46.2%	25.6%	7.7%
	戸畑区	10	80.0%	70.0%	50.0%	30.0%	30.0%	10.0%

市民の観光客へのおもてなしマインドの向上については、「まちをきれいに保つ」が78.4%、「市民が北九州市のことをもっと知る」が70.5%と上位に挙げられました。また「観光ボランティア」が46.0%、「観光関係の市民団体やNPOの育成連携強化」が41.0%と、市民が観光振興に積極的に関わることの必要性についても、一定の必要性があると認識されていると考えられます。

参考 「問 10 おもてなしマインドを向上させるために必要なこと」の自由回答

<観光案内>

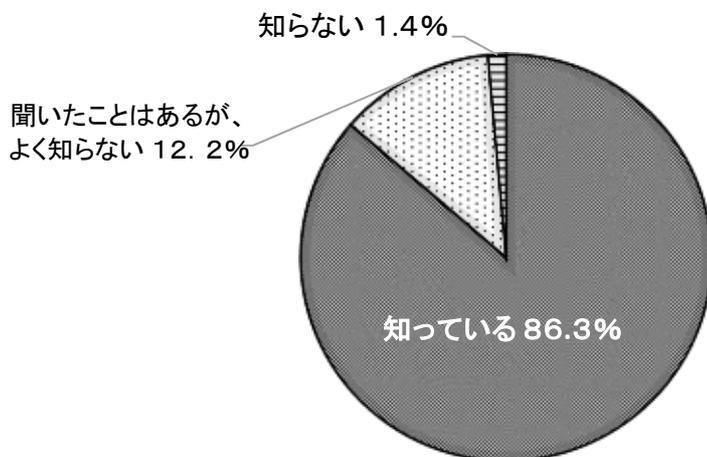
- ・ 観光客からの問いかけに快く応対してあげる事を市民に促す
- ・ 観光客が気軽に聞くことの出来る窓口の設置
- ・ 道徳や儒教などの教育や、おもてなしをするのが当たり前という環境作り
- ・ 北九州空港へのアクセスを良くする

<その他>

- ・ 治安イメージの向上
- ・ 話題になる特産品が欲しい
- ・ 市民が北九州を知ること好きになるようにする

【夜型観光の振興】

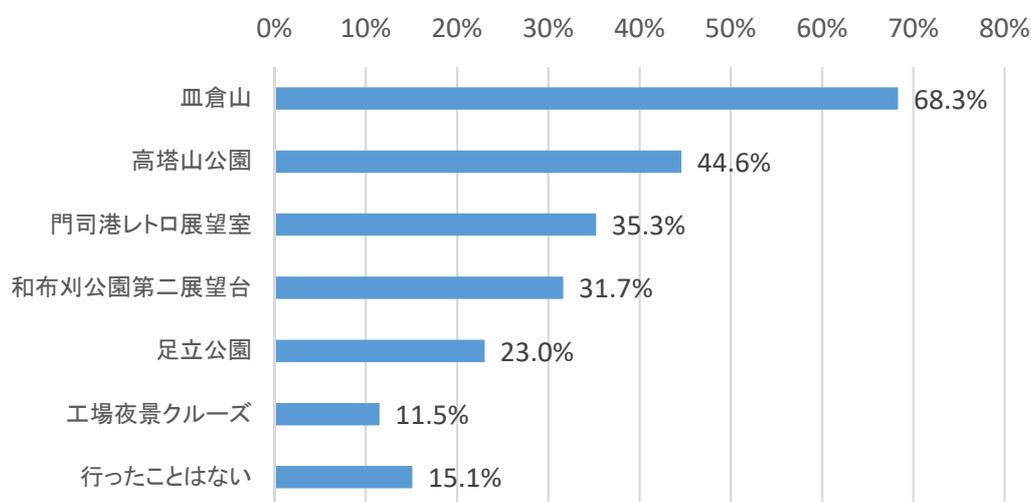
問 11(1) あなたは、本市が「日本新三大夜景都市」であることを知っていますか。



		回答者数	知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	知らない
全体		139	86.3%	12.2%	1.4%
性別	男性	63	92.1%	6.3%	1.6%
	女性	76	81.6%	17.1%	1.3%
年齢別	20歳代以下	17	94.1%	5.9%	0.0%
	30歳代	19	94.7%	5.3%	0.0%
	40歳代	22	81.8%	18.2%	0.0%
	50歳代	22	86.4%	9.1%	4.5%
	60歳代	21	81.0%	19.0%	0.0%
	70歳代以上	38	84.2%	13.2%	2.6%
区別	門司区	15	93.3%	6.7%	0.0%
	小倉北区	34	91.2%	8.8%	0.0%
	小倉南区	23	73.9%	17.4%	8.7%
	若松区	7	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	81.8%	18.2%	0.0%
	八幡西区	39	82.1%	17.9%	0.0%
	戸畑区	10	100.0%	0.0%	0.0%

「日本新三大夜景都市」については、「知っている」が86.3%、「聞いたことがあるが、よく知らない」「知らない」を合わせると13.6%であり、約8割の市民が認識しています。年齢別に見ると、年齢層が若い方が「知っている」の割合が高くなっています。

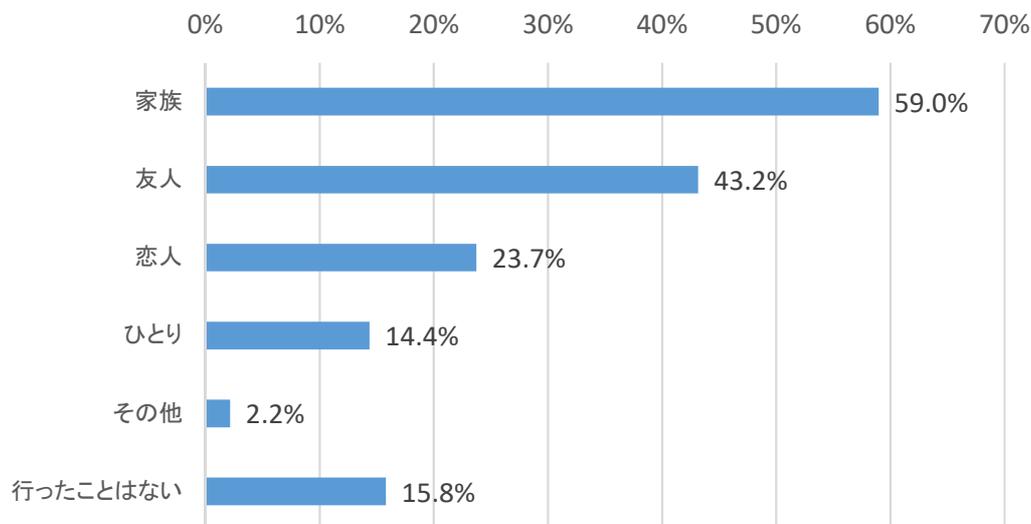
問 11(2)あなたは、夜景観賞のために、以下の夜景スポットに行ったことがありますか。
(複数回答)



		回答者数	皿倉山	高塔山公園	門司港レトロ展望室	和布刈公園第二展望台	足立公園	工場夜景クルーズ	行ったことはない
全体		139	68.3%	44.6%	35.3%	31.7%	23.0%	11.5%	15.1%
性別	男性	63	73.0%	47.6%	30.2%	36.5%	31.7%	6.3%	12.7%
	女性	76	64.5%	42.1%	39.5%	27.6%	15.8%	15.8%	17.1%
年齢別	20歳代以下	17	64.7%	35.3%	23.5%	23.5%	5.9%	5.9%	29.4%
	30歳代	19	63.2%	47.4%	47.4%	42.1%	21.1%	10.5%	10.5%
	40歳代	22	90.9%	50.0%	31.8%	36.4%	31.8%	18.2%	9.1%
	50歳代	22	72.7%	54.5%	54.5%	40.9%	45.5%	9.1%	9.1%
	60歳代	21	76.2%	61.9%	28.6%	38.1%	19.0%	14.3%	19.0%
	70歳代以上	38	52.6%	28.9%	28.9%	18.4%	15.8%	10.5%	15.8%
区別	門司区	15	46.7%	40.0%	86.7%	66.7%	26.7%	6.7%	0.0%
	小倉北区	34	58.8%	41.2%	35.3%	26.5%	17.6%	20.6%	20.6%
	小倉南区	23	69.6%	30.4%	34.8%	34.8%	34.8%	4.3%	21.7%
	若松区	7	57.1%	85.7%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	90.9%	45.5%	9.1%	27.3%	27.3%	9.1%	9.1%
	八幡西区	39	76.9%	43.6%	28.2%	25.6%	23.1%	12.8%	17.9%
	戸畑区	10	80.0%	70.0%	30.0%	30.0%	20.0%	10.0%	10.0%

行ったことのある夜景スポットについては、「皿倉山」が最も多く68.3%、次いで「高塔山公園」が44.6%、「門司港レトロ展望室」が35.3%となりました。
区別に見ると、居住地近くの夜景スポットによく訪れていることがうかがえます。

問 11(3) あなたは、上記夜景スポットに誰と一緒に行了きましたか。



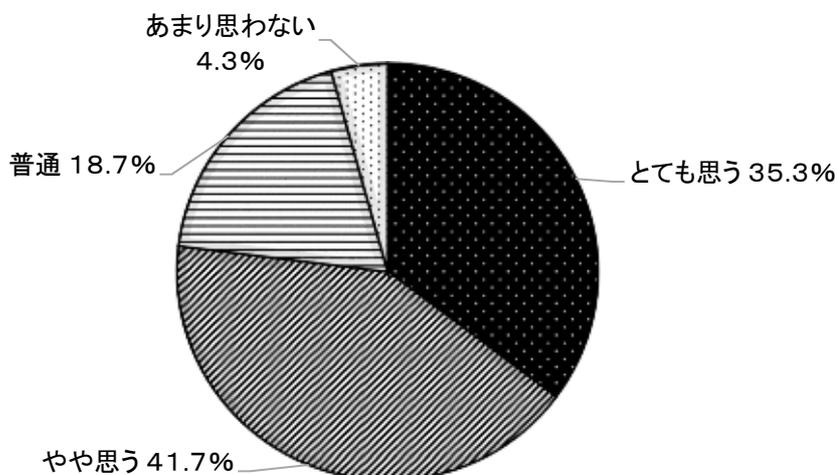
		回答者数	家族	友人	恋人	ひとり	その他	行ったことはない
全体		139	59.0%	43.2%	23.7%	14.4%	2.2%	15.8%
性別	男性	63	57.1%	46.0%	30.2%	23.8%	0.0%	14.3%
	女性	76	60.5%	40.8%	18.4%	6.6%	3.9%	17.1%
年齢別	20歳代以下	17	41.2%	47.1%	29.4%	17.6%	0.0%	29.4%
	30歳代	19	52.6%	52.6%	42.1%	21.1%	5.3%	10.5%
	40歳代	22	72.7%	54.5%	36.4%	13.6%	0.0%	9.1%
	50歳代	22	54.5%	45.5%	22.7%	9.1%	4.5%	9.1%
	60歳代	21	66.7%	33.3%	9.5%	19.0%	0.0%	19.0%
	70歳代以上	38	60.5%	34.2%	13.2%	10.5%	2.6%	18.4%
区別	門司区	15	80.0%	53.3%	40.0%	20.0%	6.7%	0.0%
	小倉北区	34	44.1%	44.1%	20.6%	14.7%	0.0%	20.6%
	小倉南区	23	65.2%	34.8%	8.7%	8.7%	0.0%	21.7%
	若松区	7	71.4%	28.6%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%
	八幡東区	11	81.8%	54.5%	36.4%	9.1%	9.1%	9.1%
	八幡西区	39	46.2%	46.2%	28.2%	17.9%	0.0%	20.5%
	戸畑区	10	80.0%	30.0%	10.0%	20.0%	0.0%	10.0%

夜景スポットへの同行者については、「家族」が最も多く 59.0%、次いで「友人」が 43.2%、「恋人」が 23.7%となりました。

年齢別に見ると、20歳代以下は「友人」、30歳代は「家族」「友人」、他の年齢層では「家族」が最も多くなりました。

【門司港レトロ・和布刈地区の観光振興】

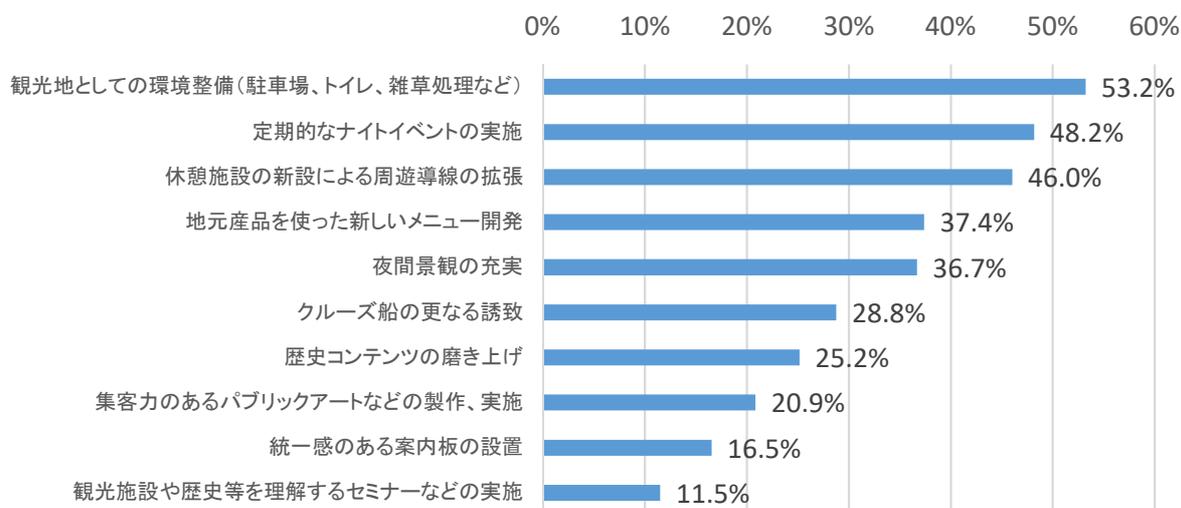
問 12 観光地として「門司港レトロ・和布刈地区」を誇りに思いますか。



		回答者数	とても思う	やや思う	普通	あまり思わない	全く思わない
全体		139	35.3%	41.7%	18.7%	4.3%	0.0%
性別	男性	63	28.6%	47.6%	19.0%	4.8%	0.0%
	女性	76	40.8%	36.8%	18.4%	3.9%	0.0%
年齢別	20歳代以下	17	23.5%	47.1%	23.5%	5.9%	0.0%
	30歳代	19	15.8%	68.4%	15.8%	0.0%	0.0%
	40歳代	22	40.9%	22.7%	31.8%	4.5%	0.0%
	50歳代	22	59.1%	27.3%	13.6%	0.0%	0.0%
	60歳代	21	42.9%	38.1%	19.0%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	38	28.9%	47.4%	13.2%	10.5%	0.0%
区別	門司区	15	46.7%	40.0%	6.7%	6.7%	0.0%
	小倉北区	34	32.4%	32.4%	26.5%	8.8%	0.0%
	小倉南区	23	34.8%	39.1%	21.7%	4.3%	0.0%
	若松区	7	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	27.3%	63.6%	9.1%	0.0%	0.0%
	八幡西区	39	35.9%	38.5%	23.1%	2.6%	0.0%
	戸畑区	10	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%	0.0%

「門司港レトロ・和布刈地区」を誇りに思うかについては、「とても思う」「やや思う」を合わせると、77.0%の人が誇りに思うと回答しています。年齢別に見ると、40歳代、50歳代、60歳代は「とてもそう思う」の割合が多くなっており、区別では居住地近くの「門司区」よりも「若松区」の割合が高くなっています。

問 13 門司港レトロ・和布刈地区がより一層魅力ある観光地になるためには、どんなことに取り組みばよいと思いますか。(複数回答)

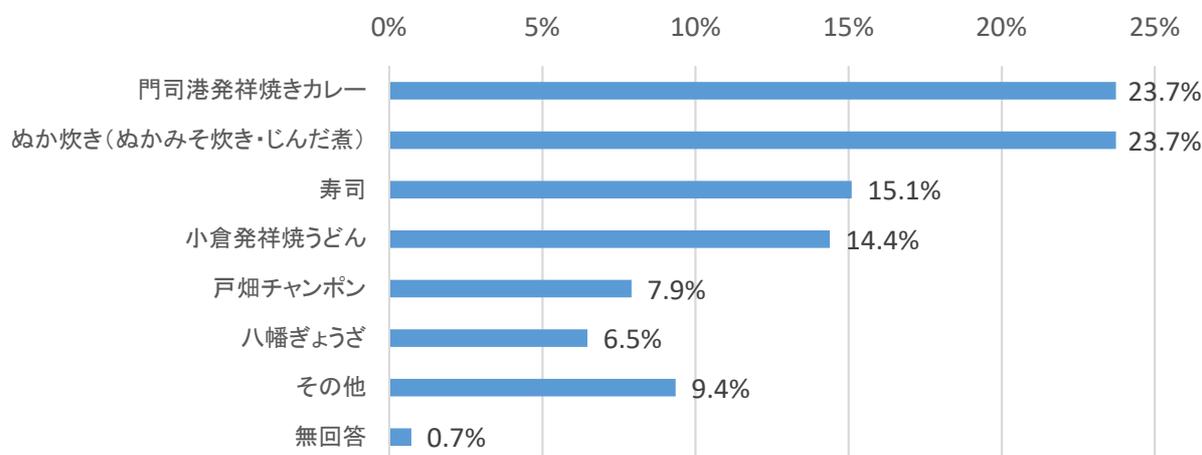


		回答者数	観光地としての環境整備(駐車場、トイレ、雑草処理など)	定期的なナイトイベントの実施	休憩施設の新設による周遊導線の拡張	地元産品を使った新しいメニュー開発	夜間景観の充実	クルーズ船の更なる誘致	歴史コンテンツの磨き上げ	集客力のあるパブリックアートなどの製作、実施	統一感のある案内板の設置	観光施設や歴史等を理解するセミナーなどの実施
全体		139	53.2%	48.2%	46.0%	37.4%	36.7%	28.8%	25.2%	20.9%	16.5%	11.5%
性別	男性	63	46.0%	55.6%	46.0%	38.1%	38.1%	28.6%	23.8%	19.0%	9.5%	12.7%
	女性	76	59.2%	42.1%	46.1%	36.8%	35.5%	28.9%	26.3%	22.4%	22.4%	10.5%
年齢別	20歳代以下	17	41.2%	58.8%	29.4%	41.2%	47.1%	0.0%	5.9%	47.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	19	63.2%	63.2%	26.3%	31.6%	31.6%	21.1%	21.1%	26.3%	10.5%	5.3%
	40歳代	22	59.1%	50.0%	40.9%	31.8%	31.8%	22.7%	31.8%	27.3%	22.7%	18.2%
	50歳代	22	40.9%	50.0%	45.5%	40.9%	54.5%	4.5%	22.7%	18.2%	9.1%	4.5%
	60歳代	21	47.6%	61.9%	57.1%	33.3%	28.6%	38.1%	23.8%	4.8%	19.0%	14.3%
	70歳代以上	38	60.5%	26.3%	60.5%	42.1%	31.6%	39.5%	34.2%	13.2%	18.4%	15.8%
区別	門司区	15	66.7%	40.0%	33.3%	46.7%	33.3%	40.0%	26.7%	13.3%	20.0%	13.3%
	小倉北区	34	52.9%	52.9%	41.2%	41.2%	44.1%	29.4%	17.6%	14.7%	17.6%	8.8%
	小倉南区	23	47.8%	47.8%	47.8%	26.1%	30.4%	17.4%	34.8%	13.0%	17.4%	8.7%
	若松区	7	57.1%	42.9%	28.6%	42.9%	14.3%	28.6%	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%
	八幡東区	11	90.9%	54.5%	72.7%	36.4%	27.3%	45.5%	36.4%	27.3%	18.2%	27.3%
	八幡西区	39	48.7%	43.6%	46.2%	35.9%	41.0%	25.6%	17.9%	30.8%	15.4%	12.8%
	戸畑区	10	20.0%	60.0%	60.0%	40.0%	40.0%	30.0%	20.0%	30.0%	10.0%	10.0%

どんなことに取り組みばよいかについては、「観光地としての環境整備」が53.2%、次いで「定期的なナイトイベントの実施」が48.2%、「休憩施設の新設による周遊導線の拡張」が46.0%と上位に挙げられました。年齢別に見ると30歳代、40歳代、70歳代以上は「観光地としての環境整備」の割合が多くなっています。

【北九州市の「食」の魅力】

問 14 北九州市の食文化やご当地グルメで、市外からのお客様(親戚や友人も含む)に一番「おすすめ」したいものは何ですか。



		回答者数	門司港発祥焼きカレー	ぬか炊き(ぬかみそ炊き・じんだ煮)	寿司	小倉発祥焼うどん	戸畑チャンポン	八幡ぎょうざ	その他	無回答
全体		139	23.7%	23.7%	15.1%	14.4%	7.9%	6.5%	9.4%	0.7%
性別	男性	63	17.5%	17.5%	14.3%	20.6%	11.1%	6.3%	14.3%	1.6%
	女性	76	28.9%	28.9%	15.8%	9.2%	5.3%	6.6%	5.3%	0.0%
年齢別	20歳代以下	17	23.5%	17.6%	17.6%	17.6%	0.0%	5.9%	17.6%	0.0%
	30歳代	19	21.1%	21.1%	21.1%	15.8%	10.5%	5.3%	5.3%	0.0%
	40歳代	22	31.8%	18.2%	13.6%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%
	50歳代	22	31.8%	13.6%	18.2%	4.5%	13.6%	9.1%	9.1%	0.0%
	60歳代	21	19.0%	19.0%	23.8%	33.3%	4.8%	4.8%	9.5%	0.0%
	70歳代以上	38	18.4%	39.5%	5.3%	10.5%	7.9%	5.3%	7.9%	2.6%
区別	門司区	15	20.0%	13.3%	33.3%	6.7%	13.3%	0.0%	13.3%	0.0%
	小倉北区	34	14.7%	32.4%	11.8%	17.6%	2.9%	0.0%	20.6%	0.0%
	小倉南区	23	30.4%	43.5%	17.4%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%
	若松区	7	57.1%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	27.3%	18.2%	9.1%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	39	23.1%	15.4%	15.4%	12.8%	5.1%	17.9%	7.7%	0.0%
	戸畑区	10	20.0%	10.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%

一番「おすすめ」したいものについては、「門司港発祥焼きカレー」「ぬか炊き」が23.7%と最も多くなっています。年齢別に見ると20歳以下、40歳代、50歳代は「門司港発祥焼きカレー」、60歳代は「小倉発祥焼うどん」、70歳代は「ぬか炊き」が最も多くなっています。

参考 「問 14 北九州市の食文化やご当地グルメで、市外からのお客様に一番「おすすめ」したいもの」の自由回答(数字は類似意見数)

<麺>

- ・ うどん(4):資さんうどん(2)、肉肉うどん
- ・ 銀河のちゃんぽん
- ・ カツのせ焼そば

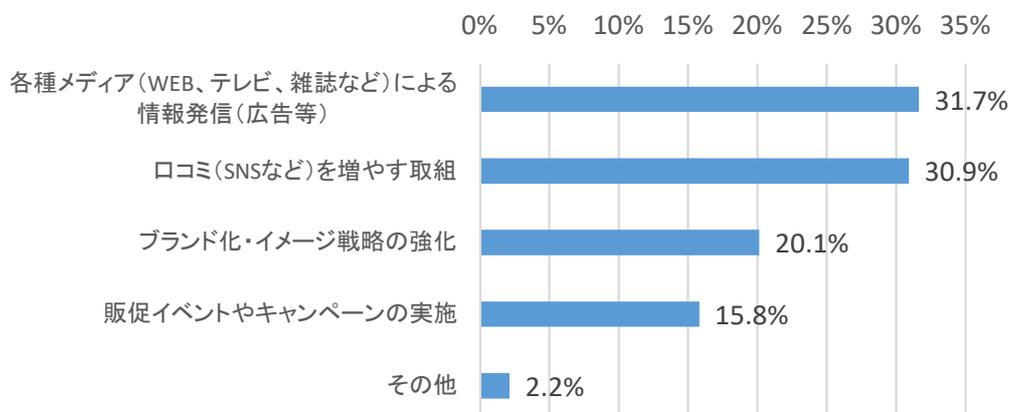
<海鮮系>

- ・ うなぎ
- ・ お刺身
- ・ 新鮮な海の幸と居酒屋料理

<その他>

- ・ 東筑軒のかしわめし
- ・ 揚子江の豚まん
- ・ 三日月のクロワッサン
- ・ いーとんのカレー
- ・ ヤマニ醤油
- ・ それぞれの地域で何十年も営業してきている老舗店

問 15 北九州市の食文化やご当地グルメの魅力を広めるためには、今後、何を充実させていくべきだと思いますか。



		回答者数	各種メディア(ウェブ、テレビ、雑誌など)による情報発信(広告等)	口コミ(SNSなど)を増やす取組	ブランド化・イメージ戦略の強化	販促イベントやキャンペーンの実施	その他
全体		139	31.7%	30.9%	20.1%	15.8%	2.2%
性別	男性	63	36.5%	25.4%	19.0%	15.9%	4.8%
	女性	76	27.6%	35.5%	21.1%	15.8%	0.0%
年齢別	20歳代以下	17	17.6%	41.2%	35.3%	5.9%	0.0%
	30歳代	19	15.8%	36.8%	31.6%	10.5%	5.3%
	40歳代	22	22.7%	54.5%	9.1%	13.6%	0.0%
	50歳代	22	18.2%	31.8%	18.2%	27.3%	4.5%
	60歳代	21	33.3%	33.3%	19.0%	19.0%	0.0%
	70歳代以上	38	57.9%	7.9%	15.8%	15.8%	2.6%
区別	門司区	15	40.0%	26.7%	20.0%	13.3%	0.0%
	小倉北区	34	32.4%	26.5%	29.4%	8.8%	2.9%
	小倉南区	23	21.7%	43.5%	13.0%	17.4%	4.3%
	若松区	7	28.6%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	36.4%	18.2%	18.2%	18.2%	9.1%
	八幡西区	39	35.9%	28.2%	17.9%	17.9%	0.0%
	戸畑区	10	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%

今後、何を充実させていくべきかについては、「各種メディアによる情報発信」が31.7%と最も高く、次いで「口コミを増やす取組」が30.9%、「ブランド化・イメージ戦略の強化」20.1%となっています。年齢別に見ると60歳代より下の年代は「口コミを増やす取組」、60歳代は「各種メディアによる情報発信」「口コミを増やす取組」、70歳代以上は「各種メディアによる情報発信」が最も多くなっており、年齢により情報発信方法が異なっていることがわかります。

参考「問 15 北九州市の食文化やご当地グルメの魅力を広めるためには、今後、何を充実させていくべきか」の自由回答

- ・ 文化、伝統のない食物は民間の事業者・団体に任せておき、行政は関与しない
- ・ アンテナショップや取り寄せなどを用いたり、スポーツやギャンブルの開催場で実店舗とお土産用の商品を取り扱う
- ・ テレビ番組で取り上げられる店舗を増やす

【北九州市の観光振興に関するご意見・ご要望】

問16 北九州市の観光振興に関するご意見等ございましたらご記入ください。

※主な意見を以下に紹介させていただきます。

<観光振興に対する市民の意識>

市民が観光に対して関心をもつ取組

- 市民講座で地道な取組みが活動の輪を広げ、ひいては多くの人が観光地としての北九州の魅力につながっていくのではないかと。
- 観光客などのお迎えするという事に慣れていない。
- 市民ボランティア、NPO 法人育成で観光案内者の充実。
- 観光振興のコンセプトを市民に浸透させるようにする。
- 観光ボランティア養成講座のようなものをつくって、市民も観光に関心をもってもらおう。
- 観光客との会話が気軽にできるように、英会話講座を開く。
- 北九州市民にも市政だよりなどで北九州の魅力を発信する。

<今後の観光振興の方向性>

情報発信

- 全体的に PR 不足を感じる。「行って見たい」と思えるようにもっと各種メディアで情報発信するべきである。
- 北九州市のアピールニュースなのに福岡県として捉えられている。
- プロのイベント、企画できる人を募集して情報発信をしっかりと行う。
- 「資さんうどん」経営戦略を参考に外部へ PR。
- SNS などを使って観光のモデルコースをたくさん発信してもらいたい。
- 全国テレビ CM や有名な国内・海外のインフルエンサーを招待して、北九州市の魅力を発信してもらおう。
- PR するコンテンツを絞って、情報発信をする。

現在ある施設や魅力の活用・改善をする

- 新しいハコモノを作るのではなく、今あるものでも十分なので、数ある施設を周遊させる導線を考えたり、市民がイベントの参加者として楽しめるような企画をする。
- 「小倉城竹あかり」は、市民サポーター・主催者・行政と多方面の繋がりが良い。
- 門司港レトロをもっと拡大し、若者、女性が喜ぶようなカフェやレストランも充実したらよいと思う。
- 鉄道博物館、門司港駅その周辺の異国風の建物群の関連性を歴史コンテンツとして掘り下げることによって当地の歴史を深く理解できるようになる。
- マラソンだけではなく、ウォーキングや登山など手軽に参加出来るイベントを作る。
- 北九州市に来なければ体験できないことがあるという特別感のあるイベントや施設がさらに増えていくとよい。
- 数日滞在して北九州を満喫してもらえるようなツアー、JR九州のななつ星の北九州版と言えるような北九州の全区を表すようなネーミングでブランド化
- 当地の歴史を大きな案内板でわかりやすく表示し多数の印刷物、常設の活弁小屋などで盛り立てる。
- 桜の季節には各地で桜満開になり、四季を通して美しい自然が多い北九州をアピール。
- 星野リゾートなどと観光地開発を一緒に研究して”人が行ってみたい”とワクワクする何かを探す。自然を生かしたテーマパークなどを誘致。
- マンガやポップカルチャーの特別なイベント・施設など、十二分に魅力のある街の良さを対外的に伝わるよう案内する。
- 海上観光が充実していない。ハブポートなど有効利用されていない港湾施設を一般が利用可能な係留施設や釣り人に開放などする。
- フィルムコミッションがあるのだからもっと映画、ドラマを活かした聖地巡礼イベント等を行えばいいと思う。

新しい施設や魅力を作る

- 体験型観光(クルーズ船、陶芸、登山)の充実
- かつて存在した『宇宙』をテーマにしたテーマパーク、長年取り組んできて改善された『環境』問題、両者を繋げる『科学』を合わせた新たなテーマパークを新設する。
- 地下街を作ってほしい。暑い日や雨の日も外出する回数が増える。
- 豪華な関門海峡クルーズ、豪華ホテル、地元の実産物、農産物を大規模な「道の駅」での販売、新たなご当地グルメの開発を行う。
- 地域での食材、名産等を集めて、市民老若男女、観光客含めて美味しい物を食べれる場所を作ってほしい。
- 北九州の名産を全て購入出来るような施設を作る。

周辺都市と連携した観光振興

- 北九州市だけでなく周囲の下関や福岡市等と協力した観光振興を進める。
- 北九州空港を起点とする、福岡市、下関と連携した観光資源開発。

観光用インフラの整備

- 衛生的なトイレの充実と女性専用と男女共同で使えるオムツ交換のできるトイレ。授乳室やオムツ替え場所、子ども用トイレがある場所を地図などで明記すると、より足を運びやすい。
- 誰でも利用できる休憩スペースがもっとあるといい。
- 宿泊施設が少ない。北九州市を通過点にしないために充実していく必要がある。
- 街全体の統一した建物美観が足りない。空き店舗が多い。

公共交通

- 北九州空港の24時間化を生かした観光の推進。
- 北九州空港も拡張され便数も増えると思うので、もっと交通手段を増やしてほしい。
- レンタカーや自家用車の観光客が利用できる無料の駐車場などを整備する。
- 公共交通の便が廃止になったり、本数が減ったりで行きたいと思っても行けない場所が増えた。

わかりやすいコース設定、観光施設への動線づくり

- 平尾台、若松方面、響灘ビオトープ、エコタウン、門司地区などを観光するのに公共交通の利便性を良くする。
- 季節限定のイベント時の臨時バスやコミュニティバスなどあれば行きやすい。
- 交通機関と観光地の連携(周遊券など)
- 観光客に定期観光バスでめぐるコースを作ったり、グルメ旅やロケ地巡りなど観光コースを複数用意して、回りやすい観光地を作る。
- 交通マップを作り、目的地の近くに行けるバスの案内などを行う。

インバウンド誘致

- 北九州の港を活用し、世界の人に多く下船してもらう。
- 外国人の観光客を受け入れる際に、北九州市内の外国人を顧客対象とした企業にサポーターとなってもらい対応してもらおうとスムーズに進むと思う。
- 体験型の観光を希望している外国人が多いと思う。特産品の収穫などの体験(例えば日本ミツバチ、たけのこなど)ができる企画や、古墳や長崎街道など歴史を楽しく体験できる企画を行う。

治安、景観、環境対策

- 県外からは、本当に安心、安全な街なのか不安であるという声を聞く。
- 『修羅の国』との印象が根強いかも知れない。小倉の繁華街など落書きがあつたりする場所があるので、行政の力で定期的にクリーンに出来たら印象が良くなると思う。
- 国道、幹線道路、JR線をまたぐ路線橋の各所に、投げ捨てのゴミや雑草、土に生じた苔汚れがひどく感じる。
- 5区のJR駅周辺環境整備、ゴミの無い町、ゴミを捨てない町になるよう心がける。
- 夜の街歩きをしたいが、小倉の街は暗い・活気がないので、明るく掃除のいきとどいた街になってほしい。

<夜型観光・夜景の活用>

- 紫側や洞海湾を含む夜景クルーズのPRと回数をもっと増やす。
- 夜景クルーズが期待したより良くなかったため、もっと夜景が楽しめるような工夫をしてほしい。

IV 全体考察

本アンケートは、市民の皆様にとっての観光都市としての魅力や観光客をお迎えする意識、観光振興の方向性などについて調査し、これからの北九州市の観光振興策立案の参考とするため実施したものです。

【北九州市の在住期間】

本アンケートでは、まず北九州市の在住期間を確認しました。回答いただいた方の71.9%は20年以上が北九州市に在住している方であり、普段の生活などを通して北九州市の深い魅力や課題についてのご意見を得ることができたと考えられます。

【市民から見た観光地としての北九州市の魅力】

本市の代表的な観光スポットである「門司港レトロ地区」「皿倉山展望台」については20歳代以下、30歳代で、「小倉城・小倉城庭園」については20歳代以下で他の年齢層に比べやや低いものの、3つの観光スポットすべてについて70%以上の方が「自分の意志で行ったことがある」と回答しており、市民の多くが訪れていることがうかがえます。

一方、北九州市は魅力的な観光地かについては、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせ、57.5%の人が魅力的と回答していますが、他の都市と比べてやや低い結果とも考えられます。

北九州市の具体的な魅力については、知人・友人に一番「お勧め」できるコト・モノとしては、「食・特産品」「自然」「夜景」が上位となり、お勧めできる場所については「JR 門司港駅などレトロな建物群」が70%以上と他の場所に比べ多くの方がお勧めできると回答しています。また、「皿倉山」「平尾台」「グリーンパーク」「小倉城・小倉城庭園」を50%以上の方が、「いのちのたび博物館」も40%以上の方が挙げており、市民が普段から訪れるスポットも「お勧め」であると考えられます。

また、「選択肢以外」の魅力についても自由回答で多くの意見が挙げられました。「コト・モノ」については28.8%、「場所」については30.2%の人が具体的な魅力を挙げており、北九州市民の目から見ると、北九州市には観光の魅力として活用できる多くの魅力、可能性があると考えられます。

【観光振興に対する市民の意識】

北九州市民は、観光客の来訪について、「ぜひ来てほしい」「来てほしい」の合計が84.2%であり、観光客の来訪に積極的な姿勢であると考えられます。観光客の増加による生活環境へのプラスの変化については、「集客によりまちがにぎわう」が70.5%、

「都市基盤の整備や景観の整備などまちづくりが進む」が58.3%と上位に挙げられており、北九州市民は「観光客の来訪によって北九州市のまちがにぎわい、まちづくりが進むこと」を期待していると考えられます。

【今後の観光振興策の方向性】

今後充実させていくべき北九州市の魅力については、「観光資源」「交通の利便性」「北九州らしい自然や風景」が上位に挙げられました。また、比較的若い年齢層(20歳代以下から40歳代)では「旅館・ホテル」「食事」に対する意見も見られました。

今後充実させていくべき観光資源の整備については、「山や川など、自然のある場所」「祭りなどの伝統行事」といった、北九州市が本来持つ自然や伝統的な魅力が上位に挙げられており、市民が誇りや愛着を持つ観光資源をあらためて見直し、魅力を高めることが期待されていると考えられます。

自由回答でいただいた意見やアイデアでは、北九州市の魅力についての PR の重要性、情報発信方法について複数指摘されています。また、新型コロナウイルスの流行も落ち着いてきたこともあり、規模の大きなイベントの開催(食・音楽・スポーツ等)を望んでいるという意見も多く見られました。

【市民によるおもてなしマインド】

市民の観光客へのおもてなしマインドの向上については「まちをきれいに保つ」「市民が北九州市のことをもっと知る」が70%以上と上位に挙げられており、多くの市民が日常の生活の中でまちの魅力高め、さらに自ら知る(楽しむ)ことが観光振興につながると認識されているものと考えられます。

また「観光ボランティア」「観光関係の市民団体や NPO の育成連携強化」も40%以上と、市民が観光振興に積極的に関わることの必要性についても一定の必要性が認識されていると考えられます。

【夜型観光の振興】

「日本新三大夜景都市」については、約8割の市民が認識しています。一方、行ったことのある夜景スポットについては「皿倉山」が68.3%であるのに対して、「高塔山公園」が44.6%、「門司港レトロ展望室」が35.3%と、北九州市の多様な夜景スポットについてはまだ十分に認識されていないことが考えられます。

こうした夜景スポットの同行者は、「家族」が59.0%、「友人」が43.2%が上位であり、家族や友人と過ごす施設の整備やイベントの開催などが重要と考えられます。

【門司港レトロ・和布刈地区の観光振興】

「門司港レトロ・和布刈地区の観光振興」については、「とても思う」「やや思う」の合計が77.0%であり、多くの方が誇りに思っていると考えられます。

より一層魅力ある観光地になるための取り組みについては、「観光地としての環境整備」「定期的なナイトイベントの実施」「休憩施設の新設による周遊導線の拡張」が上位となり、年齢層が高いほど、「観光地としての環境整備」「休憩施設の新設による周遊導線の拡張」の割合が高くなっていることから、イベントによる集客が増えることによる、環境整備や休憩施設等を充実させることも重要と考えられます。

【北九州市の「食」の魅力】

一番「おすすめ」したい食文化やご当地グルメについては、「門司港発祥焼きカレー」「ぬか炊き」が23.7%と同率で上位となった。その他の自由回答についても9.4%となっており、選択肢以外の食文化やご当地グルメが多くあると考えられます。

魅力を広めるためには、「各種メディアによる情報発信」「口コミを増やす取組」が上位となり、伝えるための情報発信が重要と考えられます。また、情報発信の方法については、年齢層が低いほど SNS 等のデジタルツールを利用した情報発信を、年齢層が高いほどテレビなどのアナログメディアを利用した情報発信をと回答していることから、ターゲットの年齢層に合った PR を行うことが重要と考えられます。

【市政モニターに関すること】

北九州市広報室広聴課（TEL：582-2527）

【アンケートに関すること】

北九州市産業経済局観光課（TEL：551-8150）